



## ● 地方会委員会

### JSS関西 第22回地方会学術集会のお知らせ

主催 : JSS 関西地方会・一般社団法人日本超音波検査学会

実行委員長:萬雲 正清 (箕面市立病院 検査部)

装置提供 : G Eヘルスケア・ジャパン株式会社

JSS関西第22回地方会学術集会を下記のテーマで開催いたします。

先天性心疾患は現在、増加傾向にあります。しかし、実際に遭遇する機会が少なく苦手意識を持っている方が多いかも知れません。また、経食道心エコー検査は非常に重要な検査になっていますが、日常検査として実施していない施設もあり、知識を得る機会もあまり多くありません。そこで、先天性心疾患については胎児から小児、成人に至るまで、経食道心エコー検査については基本的な事から症例も含めて幅広い内容を講演していただきます。さらに循環器・血管領域の一般演題も企画しました。知識を深めるのに有意義な1日にしたいと考えております。多数の皆様にご参加、ご発表いただきますようご案内申し上げます。

記

テーマ : 『Let's Learn CHD & TEE』

日時 : 2014年8月24日(日) 10時00分~16時30分 (受付開始9時30分)

会場 : **大阪国際会議場 10階 1001~1002**

〒530-0005 大阪府大阪市北区中之島5-3-51

TEL:06-4803-5555 HP:<http://www.gco.co.jp>

#### アクセス

●京阪電車中之島線「中之島（大阪国際会議場）駅」すぐ

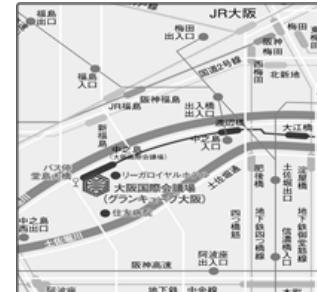
●JR環状線「福島駅」、JR東西線「新福島」から徒歩約10分

●阪神本線「福島駅」から徒歩約10分

●大阪市営地下鉄「阿波座駅」から徒歩約10分

●シャトルバス「リーガロイヤルホテル」とJR「大阪駅」の桜橋口間で運行しております、

ご利用いただけます(定員28名)



参加費 : 正会員・事前登録 : 2,000円、正会員・当日受付 : 2,500円、非会員（事前登録なし） : 4,000円

事前登録 : 受付開始 : 2014年7月14日

締切 郵便振替 7月31日まで／クレジット決済 8月14日まで

※事前登録の入金をいただいて登録完了となります。入金されない場合はキャンセル扱いとなりますのでご注意ください。

定員 : 300名

ご注意 : \*変更など最新情報や申込状況はホームページ (<https://www.jss.org/>) でご確認ください。

\*事前登録は登録時点で入会が承認されている会員の方のみご利用が可能です。

非会員や入会手続き中の方はご利用いただけません。入会の手続きはお早め（1ヶ月程度）にお願いいたします。

\*空席がある場合のみ当日参加を受け付けますが、受付開始は事前登録の方を優先します。

\*当日は事前登録の有無に関わらず会員証をご持参ください。

\*お子様連れでの入場はできません。

\*会場内での撮影および録音は禁止とします。

\*ホール内では飲食禁止です。（ランチョンセミナー開催時間を除く）

\*本会は日本超音波医学会認定の超音波検査士資格更新5単位が取得できます。

\*その他、お知らせ事項についてご確認ください。

連絡先 : 〒640-8555 和歌山市湊1850番地

(一財) NSメディカル・ヘルスケアサービス 臨床検査科 渡邊 豊

TEL:073-451-3398

E-mail : [watanabe-ytk@mail.jss.org](mailto:watanabe-ytk@mail.jss.org) (できるだけEメールでお願いします)

#### «一般演題公募のご案内（心臓、血管領域）»

●領域 : 心臓、血管（発表者は当会会員に限ります）

●申込要領 : 下記のボタンから投稿システムにアクセスし「JSS関西第22回地方会学術集会」にお申込みください。

●投稿締切 : 7月29日（火）

●規定数（8題）に達し次第、締切となります。

●演題採否およびプログラム編成はご一任ください。一般演題についてはプログラムが変更される場合があります。

●一般演題発表者は参加5単位に加え、発表5単位の取得が可能です。

●一般演題発表者は参加登録が必須となっております。早めの事前登録をお願いいたします。

●演題取り下げや、やむを得ない事情による演者変更のある場合には連絡先にご連絡をお願いいたします。

※一般演題の募集を締めきました

### JSS関西 第22回地方会学術集会プログラム

8月24日(日)

時間	内容
9:30~9:55	受付

9:55～10:00	開会挨拶 ・ オリエンテーション
10:00～11:00	<b>第Ⅰ部 『【必須】出生後に重症化する先天性心疾患の胎児・新生児心エコー診断方法』</b> 講師：稻村 昇（大阪府立母子保健総合医療センター 小児循環器科） 司会：小谷 敦志（近畿大学医学部附属病院 中央臨床検査部）  先天性心疾患は生産児100人に1人の割合で発生し、この発生頻度は他の先天性疾患より高率です。 しかもローリスクの妊婦から発生し、生後直ぐに悪化する疾患が多いため、胎児・新生児で先天性疾患をいち早く診断することは重要になります。 本講演では受講する方々が興味を持って先天性心疾患に関われるよう解説していただきます。
11:00～11:10	休憩
11:10～12:10	<b>第Ⅱ部 『経食道心エコー検査の基本と技師の関わり』</b> 講師：水田 理香（国立循環器病研究センター 臨床検査部） 司会：松谷 勇人（天理よろづ相談所病院 臨床検査部）  経食道心エコー検査は、経胸壁心エコー検査と同様に弁膜疾患の評価をはじめ、血栓塞栓源の検索やカテーテル治療・術中モニタリングなど、重要な検査となっています。本講演では経食道心エコー検査について検査の流れを含む基本的事項、断面設定やその応用症例、また最近話題となっている三次元経食道心エコー、さらには技師の関わり・役割について解説していただきます。
12:10～12:30	休憩
12:30～13:30	<b>ランチョンセミナー</b> 『あらゆる進歩 あらゆる成功は 考えることから生ずる』 ～GEの超音波診断装置が提供する 心エコーの世界～ 演者：高橋 秀一（社会福祉法人 恩賜財団 済生会中和病院 医療技術部） 共催：G E ヘルスケア・ジャパン株式会社 *ランチョンセミナーは事前登録の方を優先とさせていただきます。
13:30～13:50	休憩
13:50～15:20	<b>第Ⅲ部 一般演題（循環器・血管領域）</b> 座長：井関 進也（公立豊岡病院 検査技術科） 林 愛子（姫路赤十字病院 検査技術部）  1. 重症肺高血圧を伴ったLutembacher症候群の1例 橋口 還（特定医療法人 渡辺医学会 桜橋渡辺病院） 2. 膜様中隔欠損に巨大膜様部中隔瘤を認めた1例 山本 賢（市立池田病院） 3. 弁逆流を認めなかった僧帽弁位感染性心内膜炎の1例 奥 真奈美（社会医療法人 誠光会 草津総合病院） 4. 心臓超音波検査が契機、発見となった左房未分化多形性肉腫の1例 岩永 大（関西労災病院） 5. 拘束型心筋症の1例 藤下 真澄（地方独立行政法人 静岡県立病院機構 静岡県立こども病院） 6. 腎動脈超音波検査が腎動脈狭窄症の診断・治療に有用であった症例 千石 裕之（市立加西病院） 7. エコーによる経過観察が有用であった血管バーチェット病の1例 内野 義彦（JR大阪鉄道病院）
15:20～15:30	休憩
15:30～16:30	<b>第Ⅳ部 『成人先天性心疾患における心エコー検査の押さえどころ』</b> 講師：高橋 秀一（社会福祉法人 恩賜財団 済生会中和病院 医療技術部） 司会：越知 博之（市立池田病院 医療技術部 臨床検査科）  成人先天性心疾患は、現在約40万人以上と推定され今後も確実に増えています その診療体制を支える検査として、心エコー検査の使命は重大です。 本講演ではよく遭遇する疾患群と、その押さえどころについて解説していただきます。

◀ Back ▶ Page up